

#### 4) 高碓達之助翁顕彰館

令和5年(2023)2月19日(日)高槻市三島江三島鴨神社境内に建設されました。

##### 高碓達之助

明治18年(1885)、高槻市柱本生まれ。明治39年農商務省水産講習所(現東京海洋大学)を卒業。大正6年(1917年)に東洋製罐株式会社を創立。同27年には電源開発株式会社初代総裁となり、御母衣ダム建設の際には、寺の境内の片隅に樹齢400年にも及ぶ大きな桜の木があったが、村人たちにとって生活の象徴である桜を救いたいとの思いで、困難な移植を敢行。その桜は莊川桜と名付けられた。第二次岸内閣時には通商産業大臣、科学技術庁長官等を務めた。同年、バンドンで開かれたアジア・アフリカ会議では日本政府主席代表を務め、平和十原則採択に貢献。また、日中経済交流の基礎となるLT貿易(Lは廖承志氏、Tは碓氏の頭文字)を実現させ、日中友好の架け橋となるなど、長年にわたり政財界において数々の功績を残した。(昭和39年(1964)逝去)



昭和20年(1945)7月9日、空襲警報の発令により、家路を急ぐ小学生たちを、2機の艦載機が執拗に狙い撃ちをするという非人道的な攻撃が行われました。15人ほどの学童が神社に逃げ込むと、艦載機は境内への射撃を繰り返しましたが、学童達は怪我をする事もなく全員無事でした。しかしながら、拝殿の檜皮葺き屋根などにも弾丸が飛び、そこからの火災によって拝殿は消失しました。この歌碑は、名誉市民でもある柱本出身の高崎辰之助氏をはじめ、氏子のご尽力により、昭和38年に再建された拝殿と共に建てられました。

#### 5) 歌碑

昭和20年(1945)7月9日、空襲警報の発令により、家路を急ぐ小学生たちを、2機の艦載機が執拗に狙い撃ちをするという非人道的な攻撃が行われました。

15人ほどの学童が神社に逃げ込むと、艦載機は境内への射撃を繰り返しましたが、学童達は怪我をする事もなく全員無事でした。

しかしながら、拝殿の檜皮葺き屋根などにも弾丸が飛び、そこからの火災によって拝殿は消失しました。

この歌碑は、名誉市民でもある柱本出身の高崎辰之助氏をはじめ、氏子のご尽力により、昭和38年に再建された拝殿と共に建てられました。

#### 碑文

三島江の

よしあし しげき 昔より  
この民もる この神やしる

昭和38年 中秋  
高碓達之助

